

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	6-3-1	定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している
タイトル①	利用者の理解を第一としたシンプルな目標設定に注力がなされています	
内容①	個別支援計画の策定がなされており、利用者の気持ちや表出しない意見を支援に反映できるよう努めています。利用者のための計画であることからシンプルに目標設定をするよう心掛けられており、利用者個別の支援、特性を考慮したケアが実践されるよう仕組みが構築されています。	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-3-4	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している
タイトル②	ツールの活用と会議の工夫により情報共有がなされています	
内容②	支援ソフトの利用、記録用紙や情報共有ツールの使用によりタイムラグなく情報を共有しています。またシフト勤務により全職員が集まる機会を持たないことからソーシャルネットワーキングシステムを活用し、情報と改善事項の共有にあたっています。また職員の勤務形態（日勤、夜勤、平日、週末等）によりカテゴリ別に話し合う機会も設けおり、職員間の風通しの良さや相談のしやすさを意識した運営に取り組んでいます。	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	6-4-4	利用者が健康を維持できるよう支援を行っている
タイトル③	変化への対応、正確な伝達による受診等健康管理への配慮と尽力がなされています	
内容③	看護師が常駐しており、医療依存が高い利用者に対して小さな変化に気づき対応できる体制が構築されています。また通院についてはすべてホームにて対応し、ドクターに対して利用者の日常生活・健康状態・変化等を報告し、正確な伝達による受診となるよう取り組んでいます。	